

# 呼吸器疾患スクリーニング検診班の活動について

出典	板橋区医師会医学会誌 2018;22:274-277 ( <a href="http://search.jamas.or.jp/link/ui/2018268773/">http://search.jamas.or.jp/link/ui/2018268773/</a> )
著者	大森千春 他
調査地域	東京地板橋区
調査時期	2016 年度
調査対象	区立小学校 1 年生、4 年生、中学校 1 年生
依頼数	約 10000 人
有効回答数 または回収率	52 校の小学校 1 年生と 4 年生 7336 人、23 校の中学校 1 年生 2927 人
診断方法	ATS-DLD 方式、ISSAC 調査票に準拠
有症率	小学生 9.2%、中学生 6.8%
調査概要	平成 28 年度に行われた板橋区の区立小学校 1、4 年生と区立中学校 1 年生を対象に行っている呼吸器疾患スクリーニング検診の論文。約 25%が気管支喘息の既往歴をもっているか、あるいは現在も治療を必要としていることが推察された。